

製品名: 炭酸脱水酵素 1/CA1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87363**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:29 kDa; Observed MW:29 kDa

抗原情報

遺伝子名	Carbonic Anhydrase 1/CA1
別名	CAB; CA-I; Car1; HEL-S-11
遺伝子 ID	759
SwissProt ID	P00915
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 1/CA1 の組み換えタンパク質

背景

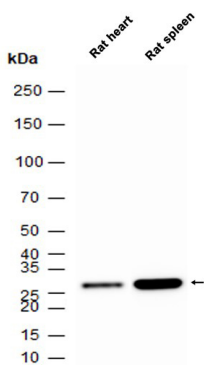
炭酸脱水酵素（CA）は、二酸化炭素の可逆的な水合を触媒する亜鉛金属酵素の大きなファミリーです。呼吸、石灰化、酸塩基平衡、

骨吸収、房水、脳脊髄液、唾液、胃酸の生成など、様々な生物学的プロセスに関与しています。組織分布と細胞内局在は多岐にわたります。この CA1 遺伝子は、8 番染色体上の CA2 遺伝子および CA3 遺伝子と密接に連鎖しています。この遺伝子は、赤血球で最も多く存在する細胞質タンパク質をコードしています。この遺伝子の対立遺伝子変異は、一部の集団で報告されています。選択的スプライシングと代替プロモーターの使用により、多様な転写産物変異が生じます。[RefSeq 提供、2016 年 11 月]

研究分野

-

画像データ



ラットの心臓、ラットの脾臓組織からの抽出物を、炭酸脱水酵素 1/CA1 ウサギモノクローナル抗体を使用して 1:1000 でウエスタンブロット分析しました。